

中村寿志校長から卒業証書を
受け取る卒業生代表＝関市若
草通わかくさプラザ



空のプロ 188人巣立ち 中日本航空校 専門学校

中日本航空専門学校(関市迫間)の本年度卒業式が19日、関市若草通のわかくさプラザで行われ、次代の航空産業を担う188人が学びやを巣立った。

内訳は航空整備科109人、航空生産科25人、エアポート・サービス科54人。うち74人が航空整備士の国家資格に合格し、航空産業を中心に内定率は100%に達した。

式では、中村寿志校長は「建学の精神『技術者たる前によき人間たれ』に誇りを持ち、後悔ではなく反省へかじを取って輝かしい人生を切り開いてほしい」と激励した。

卒業生を代表し、航空整備科の村田修一さん(21)が「航空業界またはその他の業界の発展に貢献できるよう精進する」と決意を述べた。
(桂川景)